

MSC（間葉系幹細胞）セクレトーム点鼻の有用性と安全性の検証 —アレルギー性鼻炎、顔面神経麻痺、認知症—



医療法人社団愛生館ホルムクリニック
北海道再生医療研究所 院長/所長
森田 祐二 (MORITA YUJI)

【要旨】

脂肪由来幹細胞セクレトーム（培養上清）点鼻の有用性と安全性につき検証した。アレルギー性鼻炎症例では、数日の点鼻治療で自覚症状の改善と鼻汁中好酸球の消失、血中ヒスタミン値の顕著な低下とともに、気管支喘息や脂質代謝の改善もみられた。顔面神経麻痺（ベル麻痺）症例では、効果がみられなかった従来型治療後の2回の点鼻・点滴で、2週後には顕著な効果が認められた。認知症症例（アルツハイマー型認知症）については、倫理審査承認のもとに13名の被検者を対象に臨床試験を実施した。8週に渡る点鼻治療により長谷川式認知機能評価が有意に改善し、アルツハイマー型認知症の進展抑制に関わるアポリポ蛋白質A1(ApoA1)が有意に上昇した。いずれの症例も本治療に関連する有害事象はみられなかった。幹細胞セクレトーム治療は侵襲が少なく、在宅でも実施可能な方法であり、全身疾患に対しても適応になる可能性がある。

【略歴】

東京医科大学卒業後、札幌医科大学、国立がんセンター等で内科（呼吸器内科/腫瘍内科）、抗加齢医療、再生医療、免疫医療などの臨床や研究活動を経て、2023年から医療法人社団愛生館ホルムクリニック院長兼北海道再生医療研究所所長

【所属学会・所属団体】

同志社大学生命医科学部アンチエイジングリサーチセンター/糖化ストレス研究センターResearch fellow

日本内科学会認定医

日本抗加齢医学会専門医

国際細胞学会Cytopathologist

月経血幹細胞学会理事

日本抗加齢医学会評議員

日本再生医療学会会員

再生医療抗加齢学会会員

国際集学的治療学会会員



一般社団法人

国際抗老化再生医療学会
World Academy of Anti-aging & Regenerative Medicine